

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 128 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2022 年 06 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

梅雨の前触れの中で・

5月の定例作業日(5/26)は、

梅雨の前触れのように降雨日の多かった5月を象徴するように、作業開始頃までシトシトと雨が降っていました。作業中も時折小雨がパラつくときもあったようです。この日は足元が悪いので林内作業は中止し、オオブタクサの撤去作業に集中しました。

参加者は、9名(うち2名は「湿地」にて合流)。

作業ルートは、東西通り～東京狭山線～シェルター北側出口付近で集中的に作業～サッカー場～「湿地」～新園路～中央通り
すなわちコース記号は、イ-K-L-F-G-O-(0')-P'-a-a'-ロ-i-j-L-K。

なお、「湿地」には、わずかな水溜りができていました。



[5/31 集合写真]

まずは、**水島さん**からの報告です。『朝5時に起きた時点ではかなり雨が降っていました。

天気予報では間もなく雨は止んで曇りの一日になるでしょう

と、ぴったり当てはまりました。

本日の参加者は7人、全員でオオブクサ取りです。

狭山線通り沿いに生い茂っていたのを、ほぼすべて処理できました。

カルチャーパークに訪れる人達に花粉症がひどくなったと言われないようにとおもいながら、その元凶の一つである外来種のオオブタクサを一本一本引き抜いたので、腰が疲れました。

その足で滞水地へ行って、久しぶりに僅かでしたが、水溜りを確認することが出来ました。やはり水があると良いものです。

さんさん会ニュースの「所沢探訪」の取材に参加するために新設の遊歩道を歩いて管理事務前まで行きましたが遊歩道が雨で汚れて、杉の木片が黒ずんで歩きにくい状態でした。』

次は、**フミリンさん**からの感想です。『いつも天候に恵まれるカルチャーパーク応援隊・定例作業日。今日は珍しく雨が降りました。

9時30分現地到着。やはり、ほぼ雨は止み作業開始となりました。

ただ今日は地面も木々も湿っているため、東京狭山線沿いのオオブタクサの除去に特化して

の作業となりました。途中の道々、目についたゴミは拾いましたが、ごく少ない状況。公園内の整備が進んだ3月ごろから、ぐ～んとゴミは減ってきました。やはり整備され、きれいになるといつもの捨てる人は捨てることに躊躇するのでしょうか？

はじめは参加者6人、ほどなく1人加わって7人です。これだけの人数が必死に草取りをすると、瞬く間に終了しました。

地面も雨で柔らかくなっていたので容易に抜くことができました。

10年の活動継続で私たちもかなり高齢になり、間もなく、あるいはすでに後期高齢者。十分に気を付けて作業を行うことも大切ですし、このカルチャーパークを見守る若い人たちの参加も望まれるところです。公園は市民自身の大切な財産。予算を付けた市の管理だけでなく、一部は市民の手も加わえた幅の広い市民参加型がよいと考えます。愛着も湧き、より良い公園に育っていくと思います。

この先は、林の中が見渡せ、爽やかな風が通り抜け、キンラン、ギンランや小さな野草があちこちに咲き、鳥のさえずりが

耳にやさしい、人や生き物の命をつなぐ自然豊かな公園が理想です。

そういえば、航空公園よりたくさん様々な鳥の鳴く声が聞こえる！と言っていた仲間がいました。耳を澄ますと、確かにあちこちにぎやかにさえずっていました。何という鳥だろう？ 教えてほしい。木や野草の名前も知りたい。

出来たら、生き物や草木に詳しい「ガイドボランティア」でできる人はいませんか～！』

次は、**三浦さん**からの報告です。『天気予報とは違い雨が止まない状態のまま集合時間が差し迫るとい、参加すべきか欠席か悩ませる活動日となった。

朝まで続いた雨のため林内作業は無理と判断したものの、もし止んだらゴミ拾いは可能と考え来る人はいるかもと知れないと出かけることにした。

結果は想定以上の7人。後半に参加者2人と合せ9人となった。嬉しい誤算だ。雨の心配も無くなり、何をしようかの協議の結果、かねてより懸案だった、県道東京狭山線のコリドー近くのオオブタクサの除去作業と決まった。ここは去年は除去の時期が遅かったので背丈3m以上、茎の直径3センチ、既に木質化状態で、容易に引き抜けない位に根が張っており、途中で切断するのがやっとという特別難儀をした場所だ。今年は早期除去しないと去年の二の舞になると心配していた。その場

所はコリドー出口、県道の歩道と公園敷地の境のフェンスの内側だ、笹が密集し、その公園側の斜面にオオブタクサが密集状態、背の丈は1から2m位、その数およそ100から200本はある。全て根ごと引き抜く作業となったが、全員悪戦苦闘、大汗かきつつなんとか終わることが出来た。お疲れ様ご苦労様の一言につけるこの日の作業だった。次回以降は第二駐車場近くだ。

解散後、もう一カ所オオブタクサの繁茂地である道路維持課所管の調整池の周辺へ行ってみたが案の定、背丈1m前後に伸長しており、時を経ずして大きくなるのは時間の問題、また、部分的にイタドリが上空を塞ぎ、地上部は腰高の草が茂り通行が困難となっている場所もある。去年は所管課が外注した造園業者が伐採してくれたので、今年も要請したい。』



[5/31 通り道をスッキリと]



[5/31 いざ！撤去作業開始]



[5/31 撤去作業中]



[5/31 「湿地」の水溜り]



[5/31「湿地」にて-再集合]



[5/31 ゴミ集約]

~~~~~  
**5月の第二作業日(5/15)は、**

どんよりとした空模様で、時おり薄日が差ししました。

初めての日曜日実施ということで、現役勤めの方が1名初参加されました。

総勢7名。林内作業5名。ゴミ拾い2名。

特記事項 ①休日とあって、大変な人出でした。第二駐車場まで、入場待ち車両が並んでい

ました。②「湿地」に小さな水溜りができていました。③霊園通りの藪中にゴミを発見。半分は未回収。

コースは、5/12 とほぼ同じ。分別後に、林内作業地へ行きました。

以下、**三浦さん**からの報告です。

『集合人数は7人、内1人は広報誌を見ての応募でこの日初の参加だ。定年後も未だ勤務中であり、日曜と休日しか参加出来ないとのこと。代表と初参加者の方には園内の全体を知っていただくため、巡回とゴミ拾いに参加して貰い、残る5人が林内作業だ。』

林内作業班は、何時ものルーテンワークだが、人数が少ないので藪の伐採と刈り払い機による林床面の笹類や切り株の処理までとし、伐採した枝葉は最寄りに集積するに留め、運搬はしないことにした。

原っぱ広場の様子を見ると、休日と言うこともありローラー滑り台などの利用者は順番待ちの長い列をなし、特に子ども達の歓声から大好評の様子が遠目にも分かる。キャンプ地でもテントを張り家族ぐるみでバーベキューを楽しむ家族連れや広い原っぱを走り回る子ども達で全体が賑わっている。休日の利用者増は予想していたがこんなに多いとは一寸驚きだ。

その一方で、我々の活動に関心を持ってくれる人がいるかもと期待したが、僅か自宅で飼育

している亀の餌、ミミズの採取が目的の子どもが、U字溝の落ち葉を掘り起こしていた以外は、残念ながら我々の活動に関心を示す人はいなかったようだ。

今後、我々の活動に興味を持つ父さんやお母さん達がおり、子ども達にボランティア活動の大切さを教えるきっかけにでもしてくれればと微かに期待したが、今回は果たせなかった。がこれに懲りず、気長にその時を待ち続けたい。』



[5/15 集合写真]



[5/15 「湿地」の水溜り]



[5/15 ゴミ集約]



[5/15 側溝整備]



[5/15 林内作業-その1]



[5/15 林内作業-その2]



[5/15 賑い-その1]



[5/15 賑い-その2]

~~~~~

5月の臨時作業日(5/12)は、

朝からうす雲に覆われ、時折陽射しもあり、ムシ〜っとした感じの日でした。

当日の参加者は9名。遅れてこられた方がいたので、集合写真は8名となっております。

林内作業は7名。巡回1名。1名は新たな参加予定者(秩父学園職員)で、夜勤明けのため挨拶のみの参加。

林内作業は、主にⅡ期エリア。巡回コースは、東西通り〜東京狭山線〜サッカー場〜湿地〜霊園通り〜桜木神社通り〜第二駐車場〜林内作業地。すなわちコース記号は、イ-K-L-F-G-O-(0')-P'-a-a'-ロ-C-U-C-B-W-b'-b-g-A-d-N-M。

特記事項は、①オオブタクサがめだつようになってきました。東京狭山線のシェルター北側出口付近など。②霊園通りに、ポリタン4本(5/15には回収されていました)。③湿地は、「やや湿り気」状態。当日夜から土曜日にかけての雨で、5/15には水溜りができるかな・・・?(期待どおりでした)

以下、三浦さんからの報告です。『沖縄が梅雨に入ったこの日9人が集合した。

代表は園内の巡回、残りが林内作業だ。

作業は定番の藪の伐採、刈り払い機による笹や地上部に残る切り株の処理などだ。

刈り払い機3台を稼働、林内だけでなく原っぱ広場に面した

U字溝を覆っている草の刈り払いが加わった。子ども達が誤って落ちて怪我をしない為の配慮だ。

天気は曇り空だったが気温が高く、疲労と汗をかくような陽気のため、少しでも省力化し負担を軽くしなければとの判断から、何時もはする集積地への運搬はせず、作業地付近に集積し次回の作業日に回すことにした。

公園広場は、平日の午前のためか利用者は少ない。これ程の冒険心をそそる遊具を備えたら休祭日は子ども連れの特に若い世代の利用が多くなるだろう。

新しく散策路が整備され、案内板も設置され散策する人が増え始め、益々人気のある公園として多くの来園者が予想されることだろう。我々の活動実績の僅かでも訪れた利用者の目にとまり関心を持ち手入れされた林が心のアメニティに資してくれば良いのだがと期待する気持ちも湧くのだが、果たして如何に？

手入れをしながら長く慣れ親しんできた林の景観も変わった。雰囲気もそれまでの静から動へ変わり賑やかさも加わって利用者の反応は好評のようだ。

元々あった自然の林の景観もよかったが、シンボリックな遊具がそろった今の景観にも違和感はない。どちらも冒険心と好奇心という共通点があるからかも知れない。

いま、市が長年多額の用地費を投じて取得してきた経緯など

を振り返ってみると、当初の総合公園型の整備計画を途中から自然環境保全を基調とした計画に変更したから、今日の公園が出来たのだ。勇気ある英断だったと改めて思った。

ふるさと公園応援隊の活動も高齢者ばかりでいつまで関わられるか心配されたが、新規会員の募集も徐々に効を奏し、広報誌や看板を見て若い世代も加わるようになり少し緩和された。活動歴10年を超えた実績が新しい公園のスタートに僅かでもお役に立ち実を結んだかもと、独り密かに誇りたい気持ちも湧いてこよう。』



[5/12 集合写真]



[5/12 投げ捨てゴミ]



[5/12 林内作業]

~~~~~  
5月は初めて、日曜日に作業日を設定しましたので、現役のお勤めの方が初参加されました。

とりあえず6月も日曜臨時作業日(6/19)を設定しましたが、いろいろと課題があるので、8/30に予定している応援隊懇談会で話し合いたいと考えています。

さて、5/29(日)には、休日の人出の様子を見るために現地に出向きました。相変わらず大勢の方が見えていました。そして、第一駐車場は10時前には、満車となっていました。

現在の管理人さんの体制では、休日の車両整理には無理があると思われました(労働安全衛生法にかかわる課題もあるようです)。

木陰が少なく、参加者は簡易テントを張ったり、少ない木陰を先を急いで求めたりしていました(林内の開放を含め検討が必要と思われました)。

5月は、降雨日が多かったため、東西通りの轍がひどく、ベビーカーなどは通行に困っていました。早急な対策が望まれます。

なお、5/15の状況は公園課に口頭で伝えました。5/29の状況は、写真付きメールと口頭で伝えました。

(ミッチャン記)



[5/29 賑い-1]



[5/29 賑い-2]



[5/29 木陰を求めて-1]



[5/29 木陰を求めて-2]



[5/29 ワダチ]

## 6月の作業予定

定例作業日:6月28日(火)、

第二作業日:6月14日(火)

臨時作業日:6月19日(日)

作業時間:9:30~11:30

作業内容:ごみ拾い・林内作業

\*持ち物:手袋、タオル、

雨具、飲み物、

念のため、保険証・お薬手帳

など

\*荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで  
[090-8014-3310]連絡下さい。

## 年間作業予定日

6/14(火) 、6/19(日)\* 、/28(火:定例) 、7/12(火) 、7/26(火:定例) 、8 月は現場作業を休止します。

8/30(火) 応援隊懇談会を実施します\*\*

9/13(火) 、9/27(火:定例)、10/11(火) 、10/25 火:定例) 、11/10(木) 、11/29(火:定例) 、

12/13(火) 、12/20(火) 応援隊懇談会を実施します\*\*\* 1/12(木) 、1/31(火:定例)、

2/14(火) 、2/28(火:定例) 、3/14(火) 、3/28(火:定例) 、

3/未定: 応援隊総会的懇談会

\* 臨時作業日(主にゴミ拾いなど)。9 月以降降の日曜作業設定は懇談会で検討する。

\*\* 懇談会実施日は、現地作業は行いません。

### 新型コロナ発生時の対応策

①毎回参加者名簿(連絡先電話番号入り)を作成し、代表が保管する。

②次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)

イ. 症状があり、医師から検査を指示された場合。

ロ. 検査を受けた時。

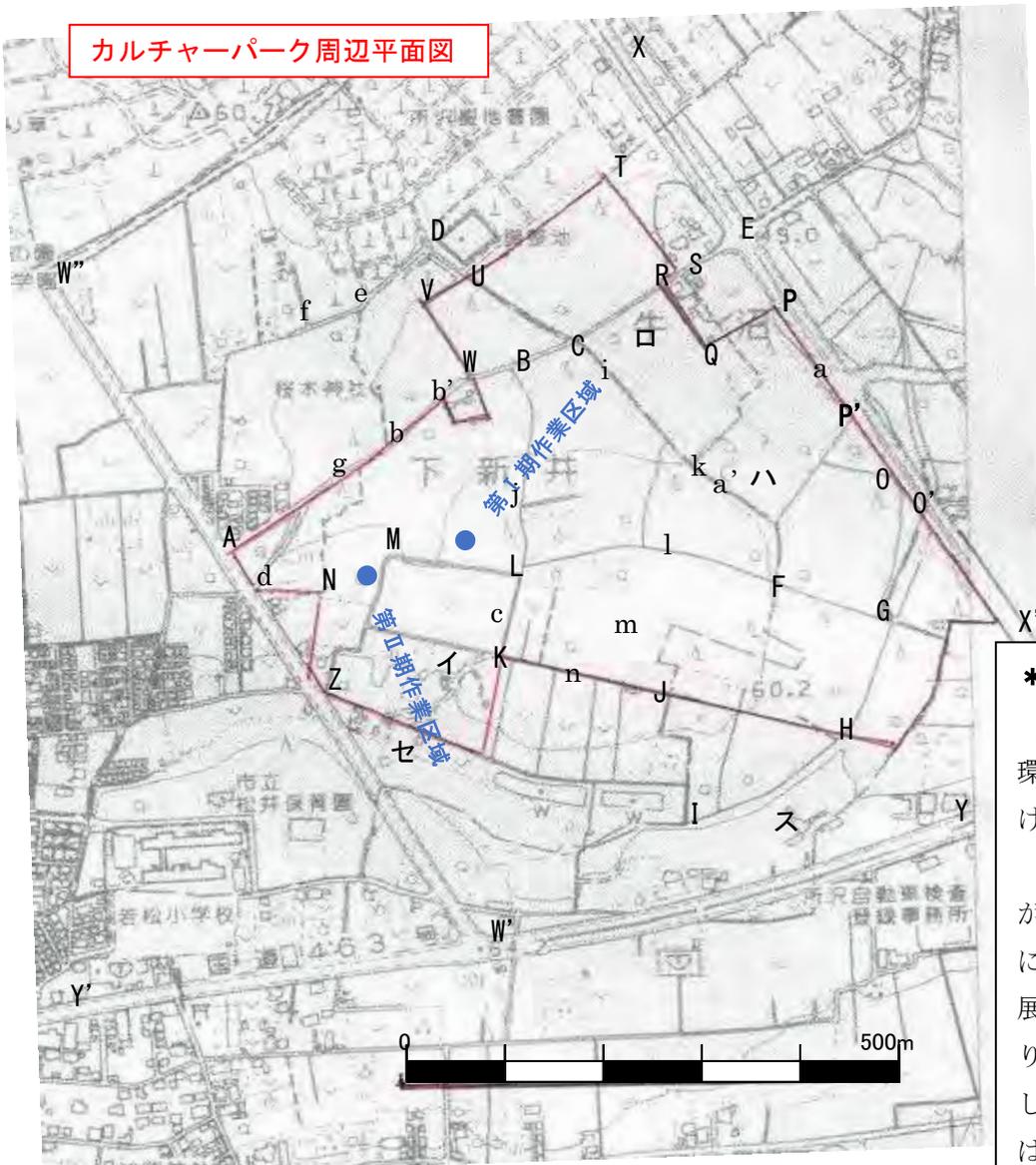
ハ. 検査結果と医師・保健所の指示

③陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

### 新型コロナの予防措置として、 以下を基本とします。

- ・ 間隔をとっての行動。  
(体操・作業)
- ・ マスク着用:ただし、息苦しくなったら、他から距離をとって外し、深呼吸。
- ・ 作業間隔の短縮・水分補給。
- ・ 使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。  
なお、石鹼・消毒用アルコールは準備しています。
- ・ 当面定例作業日の食事会の休止。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

|                          |          |                  |
|--------------------------|----------|------------------|
| 地点名                      | イ        | 現在のデイキャンプ場       |
|                          | ロ        | 湿地               |
|                          | ハ        | 現在のサッカー場         |
|                          | セ        | 特養、グループホーム       |
|                          | ス        | 産 廃              |
|                          | E        | 交差点「開発」          |
|                          | W'       | 交差点「牛沼」          |
| 通り名                      | X-E-X'   | 県道東京狭山線          |
|                          | W''-A-W' | 市道 カルチャーパーク通り    |
|                          | Y-W'-Y'  | 国道               |
| 園内通り名<br>(仮称の<br>たたき台です) | A-B-C-E  | 桜木神社通り           |
|                          | D-C      | 霊園通り             |
|                          | C-F      | サッカー場通り          |
|                          | B-L-K    | 中央通り             |
|                          | L-F-G    | 東西通り(L-F:フラワー通り) |
|                          | G-H      | 東通り              |
|                          | K-J-I    | 農道               |
|                          | I-H      | 産廃裏通り            |

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。  
皆さんからの御意見をお寄せください。

### \*この「応援隊」は

所沢市民大学 18期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

「所沢カルチャーパーク」が、「平成11年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011年10月より活動をはじめました。

### 定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広げています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

### \*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月10日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の5日**までに深澤まで送ってください。よろしく。